

ホームページでリアルタイムに 情報を発信

今や13歳から59歳の約95%以上がインターネットを利用しています。ホームページは週末や夜間、家庭や外出先など、場所や時間を問わず利用できるため、利用者にとってガイドブックのような役割や、他のコンテンツとの中継の役割を果たします。ホームページを通じて、様々な情報提供や健康づくりの支援を行うことができます。

広報の両輪となる広報誌とホームページを連動させることで、加入員の認知を高め、訴求力の強化および事業への理解を深化させることが可能です！

メリット

最新情報をリアルタイムで更新可能

常に新しい情報に更新することが可能なため、日々変わる情報の伝達にも向いています。



スペースに制限がなく、自由度の高いコンテンツが作成可能

掲載しようと思えばいくらでも情報を載せられます。さらに、文字やイラスト以外にも、動画などさまざまな方法で情報を届けることができます。

情報を発信できる範囲に限りがない

ホームページはインターネットで全国・世界中とつながっているため、広範囲に情報を発信することができます。

効果が可視化できる

ホームページではGoogleアナリティクス4などの機能を用いて、ページの閲覧数などを数値として確認することができます。

デメリット

紙と比べると視認性が低い

手元に直接届く紙媒体と比べ、ホームページは興味をもって見に来てもらわなければ見てもうることができません。

➡ 紙媒体との連動や興味を引き付けるデザインで制作します。

更新の告知が必要

➡ 広報誌やLINEなどを活用することで解決可能です。

セキュリティ面での注意が必要

➡ 常時SSL認証を設置し、不正使用を防止します。また、データセンターの専門技術者により、24時間365日サーバー状況の監視を実施しています。



法研中部のホームページの強み

わかりやすく、質の高いホームページを制作

長年にわたり培ったノウハウを凝縮したわかりやすく使いやすいホームページをご提案いたします。質の高いホームページを少ない負担で実現できます。現在のホームページに掲載されている内容は、法研中部が整理し、リニューアル後のホームページに反映いたします。

法改正原稿の作成、データの更新などにも対応

法改正などの原稿をご用意いたします。内容を確認いただくだけで、最新の情報をホームページへ掲載いただけます。

充実した社内サポート体制

社内には、更新管理を行うスタッフが複数名常駐しています。各種お問合せにも迅速に対応いたします。



ホームページの活用事例

各種デバイスに応じた最適な閲覧環境の構築が可能

スマートフォンでの閲覧にも対応可能です。



PC画面



スマートフォン画面

広報誌との連動も可能

掲載できる文章量に制限がある広報誌にはポイントを掲載し、QRコードでホームページへ誘導しより詳細な内容を伝えることができます。また、バックナンバーを掲載することで、加入者が記事を目にするきっかけを増やすことも可能です。



インターネット広告の制作・運用

事業の目的に沿ったインターネット広告の制作・配信・運用もご提案いたします。ホームページへの掲載はもちろんのことLINEなどを活用して対象者の属性(年齢・性別・配信機器・配信回数等)を絞って広告を配信することも可能です。